

別紙

前年度の温室効果ガスの排出の量及び排出削減計画に基づき実施した措置の状況

氏名	(法人にあっては名称) ミツワデイリー株式会社		住所	(法人にあっては主たる事業所の所在地) 〒 658-0023 兵庫県神戸市東灘区深江浜町38番地	
本票作成	部署名：業務課				
主たる業種	分類コード	09	業種名：食料品製造業		
事業の概要	食品製造業、コンビニ向け調理麺の製造 従業員 140名				
県内の主な工場等	番号	工場等の名称		所在地	
	①	岡山工場		浅口市金光町佐方21-2	
特定事業者の該当要件	<input checked="" type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500kℓ以上 <input type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 <input type="checkbox"/> ③CO <sub>2</sub> 換算3,000t以上 (●工場等の数 1 所 ●車両台数 (②該当の場合) 台)				
温室効果ガス排出量	基準年度 (令和 5 年度)	( 令和 6 )年度排出量		目標年度( 令和 7 年度)	
	3,506 t CO <sub>2</sub>	3,584 t CO <sub>2</sub>		3,502 t CO <sub>2</sub>	
主な工場等の排出量	番号	工場等の名称		(令和 6 ) 年度排出量	
	①	岡山工場		3,584 t CO <sub>2</sub>	
				t CO <sub>2</sub>	
				t CO <sub>2</sub>	
				t CO <sub>2</sub>	
				t CO <sub>2</sub>	
				t CO <sub>2</sub>	
削減目標の達成状況	計画期間： 令和 6 年度 ～ 令和 7 年度 2 箇年度)				
	<input type="checkbox"/> 総排出量基準	( 6 ) 年度削減実績	目標削減率	目標達成	
	<input checked="" type="checkbox"/> 原単位基準	△ 2.0 %	0.1 %	<input type="checkbox"/> 達成 <input checked="" type="checkbox"/> 未達	
(原単位基準の削減目標を選択している場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容 総売上高		原単位当たり排出量		
			基準年度	( 6 ) 年度	目標年度
			0.855 t CO <sub>2</sub> /(百万円)	0.872 t CO <sub>2</sub> /( 百万円 )	0.854 t CO <sub>2</sub> /( 百万円 )
(該当事業者のみ記入)					
ベンチマーク指標の状況	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値(令和 6 年度)	達成率等	
【削減状況の自己評価】					
昨年に比べ、ガスから電気へ設備の変更もあり電気使用量は増加した。(蒸気釜からIH釜へ、フライヤー1台を水フライヤーに変更) 他、エアコンや除湿器の台数増加等による設備の増加による所大きい。蕎麦ラインの日中稼働時間の増加に伴って電気使用量、ボイラー稼働も増えガス使用量も増えている。24年12月より省エネ診断に基づく取組等を実施しており(コンプレッサー稼働台数変更、仕分室の空調の稼働時間の調整)定期的に診断を実施するようしていく。					

【推進体制】

エコアクション21の活動による環境改善を推進。  
毎月エコアクション21の活動会議を開催し、目標設定、進捗確認を行っている。

【目標削減率達成のために実施した措置及び今後の取組】

工場等の名称	実施した措置及び今後の取組の内容
	<p>(令和6年度実施分)</p> <p>エアコン稼働調整 不要照明の消灯促進 稼働していない生産設備の電源オフ 生産機器類のメンテナンス ボイラー運転時間調整 室外機設置箇所再生水散水 省エネ診断</p> <p>(今後実施予定分)</p> <p>エアコン稼働調整 不要照明の消灯促進 稼働していない生産設備の電源オフ 生産機器類のメンテナンス ボイラー運転時間調整 室外機設置箇所再生水散水 省エネ診断 屋根上加熱室給気ダクト遮熱塗装 洗浄機熱湯配管設備工事 エコキュートの熱湯を、洗浄水として活用することでボイラーの負担軽減</p>

【森林保全等吸収源対策への取組】

県内での取組	無	
その他	無	

【再生可能エネルギーの導入】

県内での取組	無	
その他	無	

【その他特記事項】